

歴史街道ウォーク

父鬼から鍋谷峠を越えて四郷へ

— 難波京時代に都より紀の国に入った南海道を歩く —

今回歩く道は、難波京より和泉の国（父鬼）を経て、和泉山脈鍋谷峠を越え紀の国（串柿の里・四郷：かつらぎ町）に至る旧南海道の一つです。

この道は、西国巡礼道として修験者が歩んだ道とも、高野参詣道とも重なります。道そのものの歴史を思いながら秋の山野道を楽しみましょう。

*この時期、四郷地区の農家に一斉に吊るされた「串柿の玉のれん」の景観は、素晴らしいものです。

平成 29 年 **11 月 23 日** (木・祝) ※少雨決行

参加費：500円 当日払い（傷害保険料・資料代として）

集合：父鬼バス停（和泉市） 9：30

解散：道の駅くしがきの里（かつらぎ町） 15：30

募集人数：先着 40 名



父鬼から見る鍋谷峠



西国街道丁石



鍋谷峠への道

主催 紀の川流域文化遺産活用地域活性化協議会
共催 紀伊万葉ネットワーク・NPO 法人 市民の力わかやま
後援 和歌山県、和歌山県教育委員会、公益社団法人和歌山県観光連盟、かつらぎ町、かつらぎ町教育委員会、和泉市、和泉市教育委員会、紀の川みち広域観光連絡協議会、南海電気鉄道株式会社

歴史街道ウォーク

父鬼から鍋谷峠を越えて四郷へ

— 難波京時代に都より紀の国に入った南海道を歩く —

平成 29 年 11 月 23 日 (木・祝)

注意事項

- 昼食 (弁当)、飲み物は各自でご用意ください。
* 昼食場所の選定の関係で、昼食時刻が遅くなる (13:00 頃) かとと思われます。
行動食 (バナナ、ソフトクッキー等) のご用意をお願いします。
- 現地までの交通費は、各自でご負担願います。
- 万一の事故の場合、加入保険内での補償となります。

コース予定

歩行距離：約 12km 標準歩行時間：3.5 時間 (休憩含まず) 標高差：430m
※コースについては予告なく変更することがあります。

父鬼バス停 (集合) → (国道 480 号) → 白川 → (近畿自然歩道) → 鍋谷峠 → 下津川辻 → (西国巡礼道) → 定福寺 → 東谷・四郷地区 (串柿づくり) → 折登 → 道の駅くしがきの里 (解散)

案内・講師 (予定)

膾谷 健一 (葛城修験先達)
長谷 正紀 (関西大学非常勤講師)
藤井 保夫 (日本考古学協会会員)
山元 晃 (植物研究者)

紀の川流域の文化遺産を活かした地域活性化事業
Facebook ページはこのQRコードから (スマホのみ)



申し込み・問い合わせは

住所・氏名・電話番号を明記の上、下記まで、はがき、FAX または E メールでお送りください。

* 申し込み〆切：11 月 20 日 (月)

* 申し込み：紀の川流域文化遺産活用地域活性化協議会

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 番地 N4 ビル 1F NPO 法人市民の力わかやま内
FAX：073-428-2688 Eメール：kinokawa@shimin.or.jp

紀伊万葉ネットワーク 木綿 (きわた)

FAX：073-455-1203 Eメール：hqq02133@nifty.com

* 問い合わせ：紀の川流域文化遺産活用地域活性化協議会 (NPO 法人市民の力わかやま内)

TEL/FAX：073-428-2688 Eメール：kinokawa@shimin.or.jp

アクセス

ゆき 和泉かつらぎ観光バス

JR 笠田駅 8:45 発 → 道の駅くしがきの里 8:57 発 → 父鬼 9:11 着
350円 ↑ 390円 ↑ 580円 ↑

泉北高速鉄道 和泉中央駅 8:40 発 → 父鬼 9:24 着 500円

かえり

道の駅くしがきの里 16:38 発 → JR 笠田駅 16:55 着 350円

道の駅くしがきの里 15:47 発 → 泉北高速鉄道 和泉中央駅 16:50 着 850円

* お得な「専用 1 日乗車券」(1000円) があります。

* 道の駅くしがきの里までマイカーご利用でのアクセスもあります。